

【放送朝礼の話（6月7日）】

全校のみなさん、おはようございます。

先ほど、歯の健康優良児の披露がありました。この2名の6年生は、むし歯もなく歯茎の状態も健康な人たちです。きっと毎日の歯磨きを小さい時からしてきた人だと思います。みなさんは、きちんと歯磨きをしていますか？

私たちは、生きている限り何かしら食べ物を食べます。「食べることは「生きること」であるとも言えます。いくつになってもおいしくものを食べるには、歯の健康がとても大切です。歯は一生使う大切なものです。また、その歯を支える歯茎もとても大切です。歯がむし歯もなく丈夫だとしても、それを支える歯茎が病気になってしまえば、歯は抜け落ちてしまいます。みなさん、歯と歯茎の健康を意識して、食後の歯磨きをしっかりと、一生健康でいられるようにしたいですね。

さて、今日は航空写真の撮影が予定されています。1947年（昭和22年）に当時の佐織町立草平小学校ができてから、今年で75年になります。その75周年の記念にみんなで航空写真を撮ります。

5年前の70周年の時は、運動場に草平小学校のマークである「校章」の形にみんなが並んで撮影した写真が残っています。

今日、全校のみんなが並んで描くのは「くさひラッコ」のイラストです。この「くさひラッコ」は、3年前、児童会が企画した『草平小学校のキャラクター大募集』で、何点かの応募があった中から、みんなの投票で選ばれたキャラクターです。当時3年生だった、今6年2組の大野 倫花（おおの りんか）さんが応募したキャラクターです。よく使われている「草平っ子」という言葉の響きから「ラッコ」を思いついたそうです。当時の倫花さんは、くさひラッコ誕生について、こんなメッセージを添えています。『ラッコは、海の上で眠るとき流されないように、仲間同士手をつないで眠ることがあると知りました。草平小学校のみんなも、手と手を取り合って協力し合えたらいいなあと思い、このキャラクターを考えました。ラッコが大事に抱えている貝の中には、みんなの夢や希望がたくさん詰まっています』と。貝の中に詰まっているものが、みんなの夢や希望だなんて、とても素敵な発想ですね。

あれから3年経った今も、「くさひラッコ」は、運動会のパンフレットの表紙を飾ったり、PTA新聞にイラストとして使われたり、渡りの掲示板でマスクをしていたりと、いろいろな場面で、草平小学校を盛り上げてくれています。今日は、みんなで「くさひラッコ」のイラストを描き、航空写真を撮ってもらいましょう。とても素敵な出来上がりになると先生は思います。

業者の方が指示を出されます。全校で動くことになりますので、指示に従って素早く動き、絶対にお話をしないようにして、スムーズに撮影できるように協力してください。

以上で校長先生のお話を終わります。一週間、元気に過ごしましょう。